

2013年薬学部第1問

1枚目/2枚

 数理  
石井K

1 次の問いに答えなさい。

- (1) 2次方程式  $x^2 + x + p = 0$  の2解  $\alpha, \beta$  に対して  $\alpha^2 - \beta^2 = 3$  となるとき,  $p = \boxed{-2}$  である。
- (2)  $xy$  座標平面上で,  $x$  座標と  $y$  座標がいずれも整数である点を格子点という.  $x \geq 0, y \geq 0, x + 2y \leq 100$  を同時に満たす格子点の個数は  $\boxed{2601}$  である。
- (3) 関数  $f(x) = a(\log_3 x)^2 + \log_9 bx$  が,  $x = \frac{1}{3}$  で最小値  $\frac{1}{4}$  をとるとき,  $(a, b) = \boxed{(\frac{1}{4}, 3)}$  である。
- (4) 関数  $y = 2\sin(2x + \frac{\pi}{2})$  のグラフを描きなさい。
- (5) 表と裏が等確率で出るコインを  $n$  回投げ, 表が出る回数が0回ならば0点, 1回ならば  $x$  点, 2回以上ならば  $y$  点とするゲームを考え, その点数の期待値を  $E_n$  とする.  $n \geq 2$  の  $n$  に対して, 不等式  $E_n \geq y$  が  $n$  によらずに成り立つとき,  $x$  と  $y$  の間の関係を調べなさい. ただし,  $x$  と  $y$  は正とする。

(1) 解と係数の関係より.  $\alpha + \beta = -1, \alpha\beta = p$ 

$$\therefore \alpha^2 + \beta^2 = (\alpha + \beta)^2 - 2\alpha\beta = 1 - 2p$$

$$\therefore (\alpha^2 - \beta^2)^2 = (\alpha^2 + \beta^2)^2 - 4\alpha^2\beta^2 = (1 - 2p)^2 - 4p^2 = 1 - 4p$$

$$\therefore \alpha^2 - \beta^2 = 3 \text{ より, } (\alpha^2 - \beta^2)^2 = 9 \quad \therefore 1 - 4p = 9 \quad \underline{p = -2} //$$

(2)  $y = k$  ( $k: 0$ 以上  $50$ 以下の整数) のとき.  $0 \leq x \leq 100 - 2k$ 

$$\therefore (\text{格子点}) = \sum_{k=0}^{50} 100 - 2k + 1$$

$$= 101 + \sum_{k=1}^{50} 101 - 2k$$

$$= 101 + 101 \cdot 50 - 50 \cdot 51$$

$$= \underline{2601 \text{ 個}} //$$

$$\therefore \log_3 b = 1 \quad \therefore b = 3$$

$$\therefore (a, b) = \underline{(\frac{1}{4}, 3)} //$$

(3) 底の変換公式より.  $\log_9 bx = \frac{\log_3 bx}{\log_3 9} = \frac{1}{2}(\log_3 x + \log_3 b)$ 

$$\therefore f(x) = a \cdot (\log_3 x)^2 + \frac{1}{2} \log_3 x + \frac{1}{2} \log_3 b$$

$$= a \left( \log_3 x + \frac{1}{4a} \right)^2 - \frac{1}{16a} + \frac{1}{2} \log_3 b$$

 $\therefore \log_3 x = -\frac{1}{4a}$  のとき.  $a > 0$  であれば"最小値"  $-\frac{1}{16a} + \frac{1}{2} \log_3 b$  をとる.

 $\therefore x = 3^{-\frac{1}{4a}}$  のとき"最小値"をとるので,  $a = \frac{1}{4} \quad \therefore -\frac{1}{4} + \frac{1}{2} \log_3 b = \frac{1}{4}$

2013年薬学部第1問

2枚目/2枚

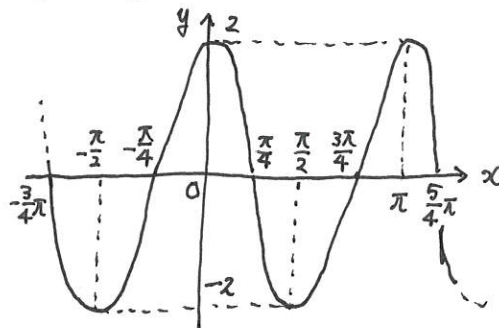
 数理  
石井K

1 次の問いに答えなさい。

- (1) 2次方程式  $x^2 + x + p = 0$  の2解  $\alpha, \beta$  に対して  $\alpha^2 - \beta^2 = 3$  となるとき、 $p = \square$  である。
- (2)  $xy$  座標平面上で、 $x$  座標と  $y$  座標がいずれも整数である点を格子点という。  $x \geq 0, y \geq 0, x + 2y \leq 100$  を同時に満たす格子点の個数は  $\square$  である。
- (3) 関数  $f(x) = a(\log_3 x)^2 + \log_9 bx$  が、 $x = \frac{1}{3}$  で最小値  $\frac{1}{4}$  をとるとき、 $(a, b) = \square$  である。
- (4) 関数  $y = 2\sin\left(2x + \frac{\pi}{2}\right)$  のグラフを描きなさい。  $\rightarrow y = 2\sin\left\{2\left(x + \frac{\pi}{4}\right)\right\}$
- (5) 表と裏が等確率で出るコインを  $n$  回投げ、表が出る回数が0回ならば0点、1回ならば  $x$  点、2回以上ならば  $y$  点とするゲームを考え、その点数の期待値を  $E_n$  とする。  $n \geq 2$  の  $n$  に対して、不等式  $E_n \geq y$  が  $n$  によらずに成り立つとき、 $x$  と  $y$  の間の関係を調べなさい。ただし、 $x$  と  $y$  は正とする。

(4)  $y = 2\sin 2x$  を  $x$  軸方向に  $-\frac{\pi}{4}$  平行移動し、 $y$  座標を2倍にしたものなので

右のグラフになる



(5) 表が0回  $\dots \left(\frac{1}{2}\right)^n$

表が1回  $\dots \left(\frac{1}{2}\right) \cdot \left(\frac{1}{2}\right)^{n-1} \cdot nC_1 = \frac{n}{2^n}$

表が2回以上  $\dots 1 - \left(\frac{1}{2}\right)^n - \frac{n}{2^n}$

$$\therefore E_n = 0 \cdot \left(\frac{1}{2}\right)^n + x \cdot \frac{n}{2^n} + y \cdot \left\{1 - \left(\frac{1}{2}\right)^n - \frac{n}{2^n}\right\}$$

$$= \frac{nx}{2^n} + y - y \cdot \frac{n+1}{2^n}$$

$$\therefore E_n \geq y \text{ となる } nx \geq (n+1)y \iff \frac{x}{y} \geq 1 + \frac{1}{n}$$

$$n \geq 2 \text{ となるので } \frac{x}{y} \geq \frac{3}{2}$$

単調減少

$$\therefore y \leq \frac{2}{3}x \quad (x, y > 0)$$